（様式2） 実行計画管理シート

事業名	30	公共交通利用促進啓発事業	部・課	土木部　土木総務課

総合計画との関係	基本目標等		安全で、利便性の高いまち
	施策目標等		5　快適で暮らしやすい環境を備えたまち
	（関連施策目標等）		
	（関連施策目標等）		
	4つの重点的に進める施策との関係		4　人々が交流し、賑わいのあるまちをつくる
総合戦略との関係	基本目標		1　産業の活性化と人々の交流・賑わいの創出によりまちの魅力を高める
	施策目標		4　快適で暮らしやすい環境を備えたまち
市長公約との関係			＜所信表明・市政運営方針での表現＞
	所信表明	○	・　枚方市駅の乗降客は、1日9万人を数え、枚方市駅から発着するバスは49路線、1日約1,000本で乗降客は4万人を数える。 ・　交通渋滞は、経済損失につながり、地域経済の発展を妨げる。また、環境面でも悪影響、まちの魅力を高めることへの阻害要因となる。
	2016(H28)年度市政運営方針		
	2017(H29)年度市政運営方針		
	2018(H30)年度市政運営方針		

事業概要（目的・内容等）	市内の交通渋滞解消を図るため、市民や事業者等とともに公共交通の利用促進に向けた啓発を行う。

取り組み状況

これまでの取り組み状況		【継続事業として定着しているもの】 ・市民室窓口で本市転入者へ「ひらかた交通タウンマップ」を配布。当課および都市計画課の窓口等でも配布。 ・「バス！のってスタンプラリー」を春と秋、年2回開催。 【H26、H27で取り組んだもの】 ・H26年度に「絵本＆紙芝居　作品募集」を行い、「ひらかたエコフォーラム2015」にて表彰及び展示。H27年度には最優秀作品を製本し、バス！のってスタンプラリーや子育て関係施設に配布。
2016(H28)年度の取り組み	予定・目標	・転入者に対する「ひらかた交通タウンマップ」の配布。 ・「バス！のってスタンプラリー」の開催。 ・学識経験者、事業者、NPO団体等と連携した公共交通利用促進に向けた検討。
	実績（評価）	・転入者に対し「ひらかた交通タウンマップ」の配布を行った。 ・公共交通理想促進イベント「バス！のってスタンプラリー」を春と秋に2回開催した。 ・市、事業者、NPO団体等が参画するプラットフォームを形成し、公共交通利用促進のためのツールとして「ひらかた交通すごろく」を作成した。
2017(H29)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
2018(H30)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	

2019(H31)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
備考		

課題	従来の取り組みを推進していくことに加え、公共交通利用促進へ向けた新たな取り組みについて検討していく必要がある。		
今後の対応	学識経験者、事業者、NPO団体等と連携し、検討を進めていく。		
達成状況（実行計画）	○：達成に向けて進行・継続中	達成状況（市長公約）	○：達成に向けて進行・継続中

関連指標

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
公共交通利用促進啓発イベントの参加者数	○		565	832	820				4000	人
指標の説明										
鉄道やバスなど公共交通の利用を促進する啓発イベントの参加者数			定員（1000人）に対する参加率が8割を超えており、目標に向け順調に推移している。							

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

事業費（決算ベース）

単位：千円

年度	事業費総額	国庫支出	府支出金	起債	受益者負担	その他	一般財源
2016(H28)年度	1,130						1,130
2017(H29)年度	0						
2018(H30)年度	0						
2019(H31)年度	0						

整備事業の場合の総事業費 0 千円 （建設経費 0 千円 ， 用地費 0 千円 ）